

1 環境首都をめざしたまちづくり

環境への負荷の少ない

「持続的発展の可能な都市文化・生活文化」の創造をめざします。

そのため、ごみ減量を支えたパートナーシップ（協働）を、

二酸化炭素排出量削減などの取り組みにも発展させて、

環境首都として世界にアピールできるまちづくりをめざします。

主な
計画事業



なごやスクールISO

なごやエコ・ルネサンス事業

二酸化炭素排出量を削減するため、市民・事業者・行政の日常的な取り組みを促進します。

容器包装削減運動の促進

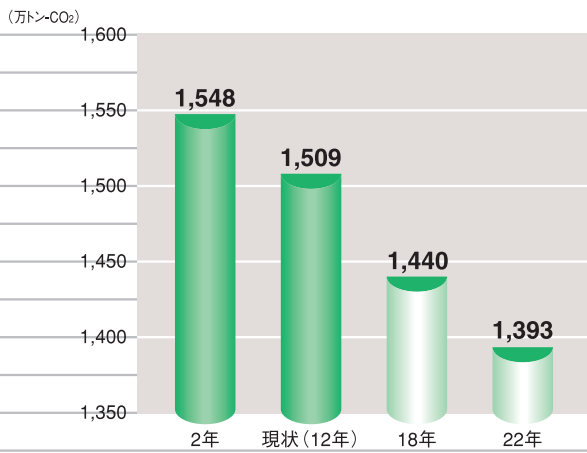
レジ袋削減のため、シールが40枚集まると買い物券として利用できる共通還元制度「エコクーびょん」の実施や、トレイなど販売店・メーカーによる容器包装の削減を促進します。



エコクーびょん

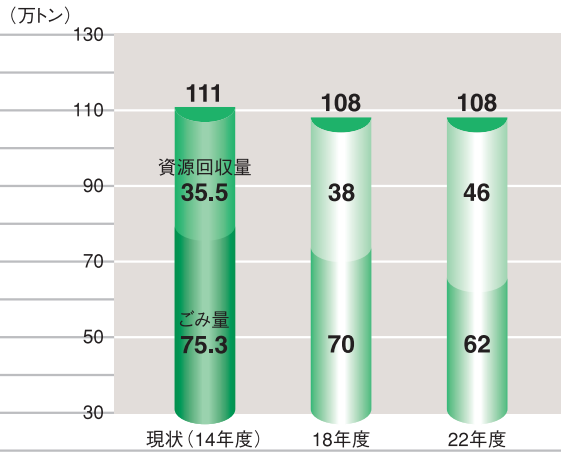
主な 数値目標

二酸化炭素の排出量



平成22年までに平成2年の水準から10%削減します。

ごみ量と資源回収量



総排出量をこれ以上増やさず、平成12年度の水準以下に抑制します。その上で、資源回収率を高めます。



モデル住宅のイメージ(守山区志段味地区)

循環型社会に向けた モデル住宅の整備

環境への負荷の少ない、循環型社会に向けた新しい住宅整備を提案するためのモデル住宅を、名古屋市住宅供給公社の賃貸住宅として先行的に整備します。



市内の剪定枝を活用した
ワークショップ

市民・事業者の 環境活動の促進

環境学習センターにおける環境教育・環境学習事業の展開、エコライフ家庭・エコ事業所の認定、環境保全活動を実施する市民・事業者の取り組みの支援などを行います。

- 「なごや環境大学」の開講
- 生ごみの資源化
- 焼却灰の熔融スラグの有効利用
- 鳴海工場の改築